

## ニュートンの林檎

辻仁成さんの小説．

ふと本棚をあさってたら目についたので読み直してみた．

なんか，最初の方の混沌とした感じと，

ベースとして横たわっているようなおじいさんの哲学，

そして，最後に映画プロデューサーが主人公に言う台詞は，印象的．

物語としての嵐のような展開には正直ついていけなかった．

そういえば，辻仁成さんのグラスウールの城は面白かったなあ．

どこにやったんだろ．